



商 工 会 報

あ ち

第 78 号

発行 阿智村商工会
 電話0265-43-2241
 編集 会報編集委員会
 印刷 (株)ヨコタ印刷
 長野営業所

URL:http://www.achimura.com メール: info@achimura.com



雨の中盛大に行なわれた今年の夏まつり大煙火大会 (H23.7.30) (撮影者:園原鶴男さん)



村制55周年の
記念の夏まつり

今年度の阿智の夏まつりに
ついては、東日本大震災で各
地で自粛ムードもあり寄付金
も例年に比べて下回ることが

予想されたため、夏まつりの
会場、内容を各団体や地区に
再検討していただいた結果、
今まで通りの阿智の夏まつり
が良いとの結論になり、例年
通り寄付をお願いしましたと
ころ、昨年を少し下回る程度
で花火を上げることができま

した。
打ち上げる花火については、
村内外の皆様方の寄付金のみ
にて上げているわけですが、
村の予算に計上されている花
火以外の夏まつりの予算額が
現在400万円と、年々高額
になっている状況を見ると、
花火への予算配分も今後検討
されることを望みます。
今年度は村制55周年と、記
念すべき年で晴れ渡った絶好
の日を願っていたわけですが、

毎年楽しみに
しています

阿智の夏まつり大煙火
大会をご覧になっている女
性の方に感想をお聞きし
ました。(聞き手・編集部)
「毎年、阿智の夏まつり
大煙火大会を楽しみにし
て遠くから来ています。
今回は大雨の為大きな打
ち上げ花火が霞んでしま
って残念でしたが、花火
の大きさといい、数とい
い、本当にすばらしいと
思います。
花火見物は大好きなの
で、ぜひ来年も阿智の夏
まつりに足を運びたいと
思っています。来年も期
待しています。」

残念ながら花火当日は最悪の
日になってしまい、期待にそ
えず大変残念でした。しかし、
大変多くの皆様方にご協力い
ただき、花火が終わるころに
は雷も鳴る大変な天候にも関
わらず、無事夏まつりを終え
ることができましたことに対
しまして、深く御礼申し上げ
ますと共に、来年は花火日和
になるように願っています。

第五十二回通常総会開催

地産地消と自然エネルギーをキーワードに

去る五月十三日、阿智村商工会の通常総会が、本人、委任状を含め二百二名の出席のもと、盛大に開催されました。

総会に先立ち、片桐商工会長より、この度の東日本大地震、ならびに、長野県北部地震で被災された皆様へのお見舞いの言葉と、阿智村商工会としてもできる限りの支援を行なうことが述べられました。

また、本年度阿智村商工会が取り組むべき課題として、地元農産物の活用を通じた地産地消や農商工連携の推進と、太陽光や水力などの自然エネルギーの研究をあげ、村と連携を取りながら、それらの課題に取り組んで行く旨の挨拶がありました。

平成二十三年度の具体的な事業計画としては、新事業の『新たな食の開発事業の実施』『農商工等連携事業の実施』『うまいものロード事業』の他、『自然エネルギー研究

事業の実施』『古民家再生事業の実施』『商工祭の開催』『行政懇談会の開催』など盛りだくさんの事業を予定しています。

商工会活動の原点である巡回訪問を昨年に引き続き強化し、会員の皆様のご意見やご



第51回阿智村商工会通常総会での片桐会長挨拶(H23.5.13)

要望をお聞きするとともに、個々の経営課題に対して、その解決に向け、きめ細かな経営支援を行なつてまいります。

また昨年度商工会関係者から『フィフティボイス』で寄せられた商工会に対するご意見ご提言を、今後の商工会活動に活かしていく予定です。

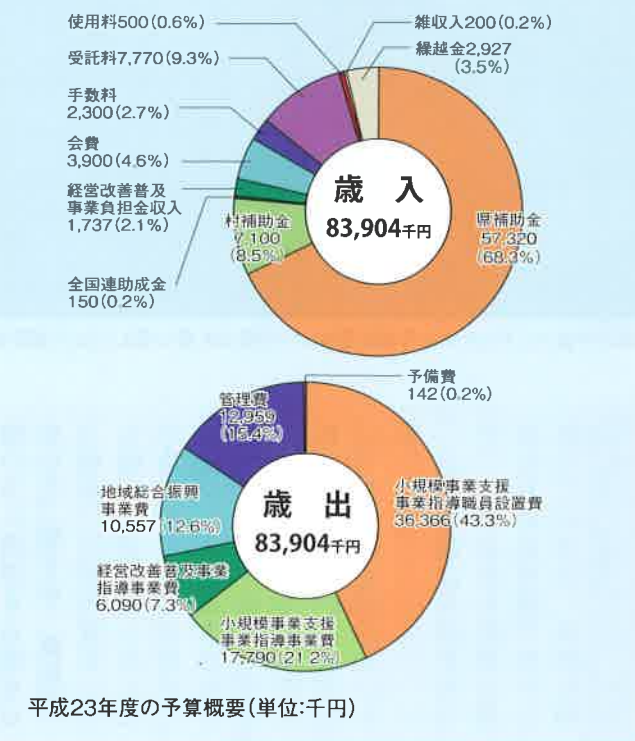
(阿智村商工会 竹村敏典)

永年勤続従業員表彰

総会において次の方々が表彰を受けられました。

- 勤続二十年 [敬称略・順不同]
 - 山口 文和(有湯 川 沢)
 - 窪田 慎一(株)登神温泉リゾートホテル
 - 大下 浩二(有)タケダ化工
- 勤続十五年
 - 熊谷 正秀(南信土木建築(有))
 - 松原 茂男(有)
 - 松本 尚子(株)湯元ホテル阿智川
- 勤続十年
 - 原 金利(南信土木建築(有))
 - 松下 章(株)小笠原鉄工
 - 佐々木朝子(有)
 - 坂巻 信夫(システム管理(株))
- 勤続五年
 - 代田 孝一(西部生コン(株))
 - 岡庭 啓真(有)
 - 竹村也寸志(有)
 - 桜井 久(有)
 - 長崎 孝信(有)
 - 水野 信之(有)
 - 井上 益雄(株)湯元ホテル阿智川
 - 園原 友則(有)タケダ化工
- 市井川 登(有)ホテル恵山
- 湯澤 敬輔(阿智開発公社)
- 中塚 文枝(有)ささき薬局
- 原 信隆(株)湯元ホテル阿智川
- 増山 信之(株)登神温泉リゾートホテル
- 木藤 樹一(中島工業(有))

平成23年度予算総額8390万円余



特集

東日本大震災の支援
〜岩手県山田町への震災支援〜

今回の東日本大震災及び長野県北部地震に対し、多くの商工会員の皆様から頂戴した義援金は、被災された東日本各県の県連や、栄村・野沢温泉商工会に送金させて頂きました。ありがとうございました。

さて、この度、阿智村と阿智建築組合が岩手県山田町に対して行なった支援について特集しました。

木造建築物を
現地に建設

阿智建築組合では、五月六日から五月八日にかけて、岩手県下閉伊郡山田町に豊田フエスタ、商工祭に使用した、地元産材で作った木造建築物を現地に建てて支援物資倉庫、事務所等に活用してもらうことを目的に、阿智建築組合員ら九名で六日午前十時に阿智村を出発七日十時半に現地到着、震災、津波被害の、想像



岩手県山田町に建設した木造建築物

を遙かに絶するものすごさに全員声も出ませんでした。特に山田駅は津波、火災により線路がアメのように曲がり、何人もの方がここで亡くなったそうです。たむけられた花に涙しました。避難所の体育館も劣悪な環境で頑張ってくださいの声も掛けられない状態でした。組合で何か支援が出来ないか、当初、建築組合で集めた

義援金で子ども達に文房具を贈る予定でしたが、岩手県のNPOいわて・郷プロジェクトのローカルヒーロー「マップリキットキバ」と「カッセイカマン」の交流が有り、今回の支援依頼となりました。村よりの義援金と村長さんのメッセージを総務課長さんに、地元建築業者に大工道具をそれぞれ渡し大変感謝されました。今回の支援にご協力いただきました村民、商工会員の皆様にお礼申し上げます。今回の震災に遭われた皆様にご冥福、お見舞い申し上げます。今後も微力ながら支援を考えたいと思います。

(阿智建築組合 野村和男)

村民有志の義援金
や支援物資も

前回の岩手県山田町訪問に続いて、阿智村では村民有志の皆さんが村内に呼びかけていただき、義援金が110万円以上と、小学校の支援物資が集まりました。今回は村の協力もいただき山田町内にある小学校のために、裁縫セット84個・絵具セット328個・鍵盤ハーモニカ125個を持参しました。一刻も早く授業を再開して



村民有志の義援金を岩手県山田町へ(阿智村より写真提供)

設商店街を視察。現地の事業者の皆さんとお話することができました。前回訪問時よりはガレキの撤去が進んでいるとは言っても町の中心部に何も無いのは変わりなく、海から引き揚げられたガレキの山が異臭を放っているのが印象的でした。仮設住宅もかなり増えましたが、被災者の皆さんには経済的打撃が大きく、まだまだ苦しい状況が続いている山田町です。

(阿智村商工会 今井毅)

いただくため6月26日夕刻出発。マイクロボス一杯に積んだ支援物資を乗せて夜の高速道路を北上し、到着は翌27日の朝5時頃。道の駅で仮眠の後、避難所でもある小学校へ支援物資を届けて町役場にあいさつ。その後は山田町商工会を訪問し、隣接する公園にテントで実施している仮

今年度の上期の 事業を振り返って

石川県方面へ 役員視察研修 を実施

去る、六月三日(金)～六月四日(土)にかけて、役員視察研修を実施しました。

今回の視察研修の一番の目玉は、石川県白山市にある「獅子吼高原・パーク獅子吼」です。阿智村商工会が平成六年度に「阿智村食品工業団地構想ゆめくうかん」の研究に取り組んでいた頃、先進事例として学ばせていただいたのが、「獅子吼高原・パ



役員研修で行った「浅井江のドラマ館」前にて(H23.6.3)

ーク獅子吼」でした。広大な敷地内には、醸造所、酒造所、パン屋、特産品販売店、郷土料理店、木工館、レストランのほか、キャンプ場、広場など様々な施設が点在しています。このような、産業の垣根を超えた空間の創造が

この特色です。

今後、阿智村商工会では、第一次産業、第二次産業、第三次産業の壁を取りはずした、第六次産業の形成も検討する必要があります。そういう意味で今回の「獅子吼高原・パーク獅子吼」の視察は大変参考になりました。

その他、長浜市の「浅井江のドラマ館」、加賀市の「加賀フルーツランド」、金沢市の「安江金箔工芸」「金沢二十一世紀美術館」「近江市場」を視察してまいりました。

小川の庄 おやき村視察 郷土食を世界へ

七月十四日(木)に、小川村にある、小川の庄おやき村を視察しました。

この視察の目的は、今年度阿智村商工会で取り組んでいる「菊芋を食材とした新たな料理や食品の開発事業」に活かすため、信州西山地域の郷土食にすぎなかった「おやき」を、世界にまで広めた実績を持つ(株)小川の庄の責任者の方から、おやきの商品化や販路開拓について指導をいただくためです。

当日は、役場の方を含めての九名が参加し、(株)小川の庄では、伊藤総務部長が詳しい説明をしてくれました。

昭和六十一年に設立した当時は、二十五名の従業員数だった会社も、今では八十八名の従業員数と年商八億五千万円を誇る会社に成長しています。

また、販路開拓を先にやっておいてから「おやき」を製造するという手順を踏んだこと、元気なお年寄りを従業員として活用していること等の説明がありました。また、菊芋についても大変興味をお持ちで、菊芋の漬物はたくあんより柔らかくて味が良く、味噌漬が合っていること、野沢菜・たくあん・菊芋をいっしょに漬けたらどうかというアドバイスもいただきました。大変参考になりました。



小川の庄にて伊藤総務部長の説明を聞く(H23.7.14)

阿智村企業 ガイドブックを ご活用下さい

今年の3月に阿智村企業ガイドブックを発刊いたしました。今後会員企業のPRや、阿智村の産業振興に役立てていただければ幸いです。

在庫がまだ充分ありますので、自社の営業等に必要の方は商工会にご連絡下さい。

青年部だより



青年部長 齊藤雅之

今年度より青年部長を務めますオートガレージあち(株)の齊藤雅之です。

日頃から皆様におかれましては青年部の活動にご協力頂き感謝致しております。

しかしながら青年部活動参加者の人数確保も厳しくなっております。部員募集は何時でも行っておりますので宜しくお願い致します。

私が掲げる青年部は、輪を大切にしたいと思ひ、部員は勿論、他地区の部員との交流も積極的に、様々な人達や職種の方々と意見交換し、話し合う場作りを担当者である副部長と進めています。皆の良い刺激になればと思ひます。

青年部は若くてパワーも有ります。楽しく青年部活動を送れるように頑張りますので宜しくお願い致します。



女性部だより



女性部長 小池知加子

今年もすでに半年が過ぎました。日頃は、女性部員の皆様方には事業にご協力いただきましてありがとうございます。また三月に発生した東日本の大震災に伴い、商工会の組織の中で復興支援にかかる義援金を寄せていただきました。ありがとうございます。

さて本年度の事業計画を次の通り役員会で決めました。

- 一、ボランティア活動(アルテナハイムの清掃)(六月)
- 二、日帰り研修旅行(九月)
- 三、スポーツ大会(ボートリング)(十月)
- 四、商工祭(十一月)
- 五、忘年会(十二月)
- 六、新年会(一月)

お仕事お忙しい中ですが、会員の皆様と顔を合わせ、常日頃の仕事の事や困った事等を気軽に話し合せて、親睦を図る良い機会だと思ひます。

多くの方のご参加を宜しくお願い致します。又、女性部に対してご意見ご要望等ございましたらお寄せ下さい。

支会だより ~伍和支会~
副支会長 河合政好

伍和支会では五月二十二日(日)に支会の親睦会として天龍ライン下りを行ない、その後、総会を鶴巻荘で開催しました。

震災後のため親睦会をどうしようかと話し合いましたが、こんな時期だからこそ地元の施設を利用させていただき、地元と共に元気を取り戻そうという結論に達しました。

小雨の中行なったライン下りでは、両岸にそびえ立つ岩に先人達が掘り

上げた数々の言葉を見るにつけ、歴史の流れを感じ感動すら覚えました。これからもまだまだ私たちが身近にいながら気のつかない、自然・文化・歴史に触れ、阿智村の素晴らしさを見出していきたいものと思ひます。



天龍ライン下りを行ないました

支会だより ~会地支会~
支会長 倉田英行

「ベコニアのプランターで店先を飾り、明るいお店づくりに役立てたい」「利用者が減っている地元商店街に元気を取り戻して欲しい」と阿智中学校の生徒の皆さんが、平成十四年から、丹精込めて育ててくれているベコニアが、今年もきれいに花が咲き、七月十二日に、二年生全員と先生方、支会員によって各商店に届けられました。

この事業も十年目を迎えて、今年度は新校舎も完成し、西部地区六小学校の卒業生が集合し、新阿智中学校誕生の記念すべき年となりました。歴代の生徒の皆さん、先生方の御努力に感謝を申し上げます。今年度も宜しくお願い致します。



新築完成となった阿智交番にもベコニア贈呈

の総会も無事終わり、時の経つのも忘れ、盛大な親睦会もでき、楽しい一日を送ることができました。

ケーションを図り、より一層の地元商店街の利用、活性化を願います。

今年度後半も 事業が盛りだくさん

今年度後半に予定されている主な事業を紹介します。

商業サービス業部会関係では、『阿智村B級グルメコンテスト』を十一月六日の商工祭に併せて実施する予定です。お楽しみに。また、『西部地区うまいものロード事業』を十月一日〜来年の三月中旬頃まで実施します。国道一五三沿線の飲食店の一押し料理をぜひご賞味下さい。

その他には『菊芋の家庭料理コンテスト』を阿智村B級グルメコンテストと同様、十一月六日の商工祭に行なう予定です。また『地元農産物を村内の旅館・飲食店に利用してもらおう地産地消事業』を実施中です。『中馬ぬくもり街道ひなまつり事業』を駒場地区では来年三月十一日〜四月三日に予定していますが、他の地区については今後会議で決めていきます。また、『ブランドづくり事業』では、おなじみの昼神温泉・田丸のマークを商標登録手続しましたので今後益々ご活用下さい。

なお、『ふくまるくん宅配事業』は今年も継続して実施しています。ご利用下さい。

次に、工業建設業部会では十月一日〜二日のとよた産業フェスタに、在来工法による木造建築のデモンストラーションを行ないます。その他、ポータルサイトの長野ものづくりネットへの参加費用の助成事業や、自然エネルギー研究事業、展示会への視察研修などを予定しています。

商工会全体の事業としては、十一月六日に商工祭を実施します。その他、久保行政書士による無料法律相談会を毎月実施しますのでご利用下さい。

経済センサス活動調査にご協力を

経済の国勢調査ともいえる経済センサス活動調査が平成二十四年二月一日現在で実施されます。調査員が訪問して調査しますので、ご協力をお願いします。大切な調査です。

よろしくお願ひします



補助員
石原 弥生

阿智村の皆様こんにちは。四月よりお世話になつております石原と申します。根羽村商工会より異動してまいりました。もうすでに五ヶ月が経ち、皆様にはとても温かく接していただき、大変感謝しております。微力ではありますが、お役に立てますよう努めたいと思います。お願い致します。

お世話になりました



根羽村商工会
補助員
鈴木直美

片道三十二キロを通勤するようになつて、早くも六ヶ月が過ぎようとしています。阿智村商工会在職中、会員の皆様には、やさしく、時には厳しく接していただき、本当に多くの事を学ばせていただきました。その経験を元に、根羽村商工会でも頑張ります。ありがとうございます。

阿智村商工会から 三名が県知事表彰 受ける

長野県内の各分野で優れた功績のあつた団体や個人を表彰する長野県知事表彰に、阿智村商工会から三名の方が表彰され、六月十六日に阿智村役場で村長さんから伝達されました。

産業功労(商工)
松下昭三さん

(前浪合村商工会会長)

産業功労(商工)
野村和男さん
(前清内路村商工会会長)
産業功労(観光)
山口幸直さん
(前阿智村観光協会副会長)



阿智村役場で村長より伝達された
(阿智村より写真提供)

新入会員の紹介

平成二十三年三月一日〜平成二十三年八月二十日に商工会に入会された会員を紹介いたします。(理事承認済)

- 有限会社大澤屋
- そのはらエスエス株式会社
- 宮嶋住建 宮嶋光男
- 農事組合法人 清内路健康の森
- おそうじ本舗 飯田インター店 白澤一志
- ごか食堂 園原幸子
- 有限会社結びワークス

(敬称略)

編集後記

前号でも取上げた当商工会主催のネット実践講座に二回受講できました。一つは「SEO」という検索秘策講座。もう一つは「ツイッター」講座です。ホームページやフェイスブック講座も含め実際に触れてやってみないと理解できない講座が身近な所で開講してきます。是非多くの方がチャレンジしてほしいと思います。

(会報委員会 虎岩良知)